

自治医科大学附属病院・自治医科大学とちぎ子ども

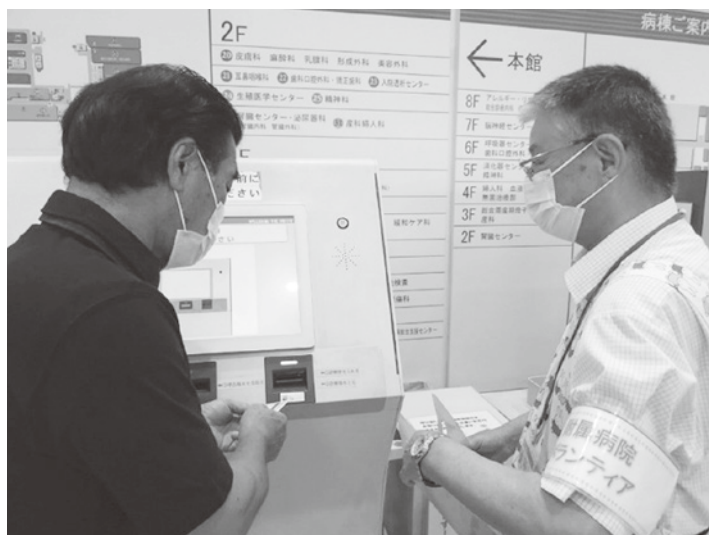
自治医科大学附属病院と自治医科大学とちぎ子ども医療センターでは、市民の方々にボランティアとして協力していただいています。

ボランティアの主な活動として、附属病院では外来案内や診察申込書の代筆、車椅子の介助などを、子ども医療センターでは装飾や手芸、園芸、水槽清掃、お子さんの見守りなどをお願いしています。

ボランティアの方が外来を受診する患者さんやご家族の方に必要なサポートを行うことで、不安な気持ちを少しでも和らげられ、安心して治療を受けられる環境を提供できると考えています。また、院内の窓やドア、エレベーター内の装飾は、入院している子どもたちや家族に季節の移ろいを感じていただき癒しになっています。

実際に「丁寧に案内していただき助かりました」、「季節ごとの装飾に気分が穏やかになりました」というご意見をいただいています。

ボランティアの方々も「人の輪を広げたい」、「何か患者さんの役に立ちたい」、「子どもたちの笑顔に貢献したい」という思いで参加していて、患者さんやご家族からのご意見は活動の励みになっていると思います。現在、高校生から80代の方まで幅広い年代の方が活躍中です。



外来での案内風景



子ども医療センター内の装飾



子ども医療センターの園芸と畑の様子



エレベーター内の装飾